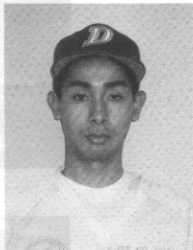


## IV 現在の地理学教室

坂井康広

私がこの大学に前期博士課程で入ってきたのは1997年春のことです。この時にはすでに学術情報総合センターができていました。だから暗く、本独特のカビ臭く、夏むしあつくるしく冬さむいといわれた旧図書館を知りませんし、ましてや以前の地理学教室の物理的環境は想像を絶します。

現在の地理学教室は阪和線側のピンクの文学部新棟の2Fと3Fに位置しています（一部旧文学部棟）。2Fには地理学地図室、地理学製図室、地理学学部生指導室（学部生室）が、3Fには地理学情報処理室、地理学情報資料室、地理学大学院指導室（院生室）があります。情報資料室は通称サロンと呼ばれ、多くの教員、学部生院生が入り交じるアットホームな空間です。大学にお越しの際にはぜひお立寄り下さい。



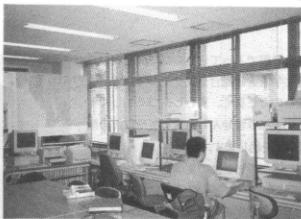
近年めざましい情報機器の進展にもすばやく対応しており、最新のデジタル・マッピング、地理情報システム（GIS）設備を地図室に擁しています。パソコンはデスクトップもノート型も充実しており、デスクトップは基本的にLAN接続です。また全室冷暖房が完備されており、物理的な研究環境に恵まれています。先輩方、大阪市民の方、申し訳ありません。

現在の地理学教室は教員7名、院生13名（研究生・履修生を含む）、Ⅰ部学生33名、Ⅱ部学生9名の合計62名から成っております。教員は今年度から文化人類学のスタッフを1名増員しました。院生は最近ドットと増え、今年度は9月入試だけで10名の応募者がいました。院生部屋は完全に収容定員オーバー。他大学出身者優勢の構図は変わりません（8割以上）。学部生も、1回生の4月時点の希望者は少ないものの、結局コンスタントに12名前後の専攻生が入ってきます。

教室の行事としては4月の新2回生、新大学院生顔合わせ&新歓コンパ、6月1日の日帰りの春巡検、夏休みの4泊5日ほどの調査巡検、11月上旬の2泊3日の秋（観光）巡検、2月第3土曜日の卒論修論発表会&予餞会があります。巡検は今年で28年目となりました。今年の春は西宮付近、秋は静岡県東部に行きました。秋巡検も最近では近場ですませることが多くなったので、これからは北海道・沖縄、さらには韓国・台湾といった海外にも進出したいところです。

最後に個人的な関心からプロ野球と関連づけて。今年はセ・リーグとパ・リーグに分立して50年目です。これは地理学教室の歴史と同じです。この記念すべき年に、大阪をフランチャイズとする大阪近鉄バファローズと、大阪周辺に多くのファンをもつ阪神タイガースがともに最下位になったのは残念な限りです。個人的には嬉しい年でしたが、しかし、大阪発祥のダイエーの野球チーム、そしてかつて大阪を本拠地としたホークスが、場所を変えて球団名を変えて日本一になりました。個人的には非常に悔しいが、

通称サロ



通称サロン (1999年秋)



サロンの雑誌コーナー (1999年秋)



文学部増築棟の2、3階に地理学教室 (1994年新築、阪和線側、1999年秋撮影)



いつもながらの春巡検 (1995年6月)



中村泰三先生退官記念パーティー (1996年4月)



卒業式のあとで (1999年3月)

## ■ 編集後記

編集スタートが遅れましたので、必ずしも満足の行く出来にはなっていませんが、大学時代の思い出の一助としていただければ幸いです。バブル経済の潤いで、市大も見違えるほど環境整備がなされました。文学部はその恩恵をずいぶん受けております。オフィスのような研究室の環境で、研究、教育にもますます力を入れてまいり所存です。今後ともよろしくご助力のほどお願い申し上げます。また院生諸氏には、編集段階でずいぶん手伝っていただいたこともあわせて感謝します。不十分ながらの地理学教室のホームページ、および掲示板もつくっております。時々のでいていただければと存じます。また雑誌『地理』1999年7月号の地理学研究室紹介にも掲載されました。

<http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/geo/>

---

### 大阪市立大学地理学教室50周年記念誌

558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪市立大学文学部地理学教室

06-6605-2408(tel & fax)

geo-ocu@lit.osaka-cu.ac.jp

1999年11月27日発行

印刷：ホウユウ(株)

---